

業界関連団体総会

JPVA 「Jアラート」受信設備 安定稼働と設置拡大図る

（一社）日本パブリックビューイング協会（JPVA、神保成章代表理事）の第15回定時総会が、5月19日午後3時から東京・内幸町の日比谷国際ビルコンファレンススクウェアで開催した。

総会は4年ぶりのリアル開催。冒頭、神保代表理事は「端午の節句を経て人流も上がり、我々の仕事にも光明が見えてきている。まさに、いざ出陣の時期。本日はその中の総会であり、皆様にもご協力をお願いしたい」と挨拶し写真。



総会終了後は、

会員企業の事例紹介（NAGYリニューアルについて）梅田BS3Dピジョンについて）ス・コミュニケーションズ）が行われた。

続いて、4時からコピーライター／湘南ストーリープランディング研究所代表の川上徹也氏が「物を売るな、物語を売れ」をテーマに講演。パブリックビューイングの営業展開においても、ストーリーを付加することの大切さを伝えた。

懇親会は5時から開催。星野睦郎会長、来賓からは（一社）日本広告業協会（JAAA）・橋爪恒二郎専務理事の挨拶後、武田茂治理事の乾杯で開宴。会員間の交流が深まる中、榎川誠一顧問の中締めで6時半に閉会した。

- ④ 社会に貢献する情報提供について継続的に協力を行う
- ⑤ 新規会員の獲得のための活動――。